

水質事故（油流出）訓練を実施しました

荒川ダム総合管理所では、水質事故発生時の初動態勢確立及び対応の迅速化を目的として、平成23年11月24日に滝沢ダムで水質事故（油流出）対応訓練を実施しました。



ミーティング



オイルフェンスの連結作業



オイルフェンスを船舶にて曳航



オイルフェンス設置完了

荒川ダム総合管理所では、浦山ダム及び滝沢ダムを管理しており、貯水池内に油類が流出したことを想定し、総勢11名で訓練を実施しました。

職員が講師となり、訓練内容の説明や諸注意をミーティングした後、オイルフェンス連結、オイルフェンス設置等の訓練を実施しました。

今後とも、定期的に訓練を実施し、緊急時の初動体制の確立及び対応について取り組みを進め、施設管理に万全を期します。